

Q

知り合いから住宅建築で  
 思い描いた通りにならなかったと聞きました。  
 近々マイホームの購入を検討しているのですが、  
 失敗しない家づくりの方法を  
 教えてください。



A

住宅建築の依頼窓口は、主に①設計事務所②大工職人③住宅メーカーや建設会社(ゼネコン)の3つがあります。業種によって、設計料や監理料が必要な場合もあります。

注意したいのは「坪〇〇万円」という数字だけで選ばないこと。表向きの値段につられて頼んでみると基礎工事費や電気工事費が入っていなかったという例もあります。そんな“落とし穴”にはまらないために、相談者には「必ず複数社から見積書を取りましょう」とアドバイスしています。同じ品目・品質で、最低3社からはほしいところで、素人でも適正価格が分かり、比較できます。

家を建てる際は設計士等と打ち合わせをしながら使用する素材などを決めて、費用を見積もりますが、大事なのはしっかりと「自分の譲れない点・妥協できる点」を考えておくことです。「ここはこの素材で!」とこだわるのもいいですが、そればかりだと予算は上がる一方。構造に問題なく使用に耐えうる素材であれば、少し下のランクの素材を使いコストダウンすることもできます。いずれも、業者任せはいけません。見積書の詳細や図面の見方など、なんでも遠慮せず理解できるまで聞いてください。業者には「説明の義務」があり、必ず答えてくれます。もちろん、予算を超える場合は交渉することも大切です。

家づくりは、施主と施工業者の二人三脚。いわば「人と人のお付き合い」です。着工後も現場への差し入れや声かけなどがあれば、自然と「頑張ろう」と職人たちの気持ちも入るものです。お互い気持ちよく引き渡しの日を迎えるためにも、「積極的に家づくりに関わって欲しい」と考えています。

## 一級建築士・1級建築施工管理技士

今、建築のトラブルや悩みをお持ちの方、  
 一緒に解決しませんか?

例えば、自宅を新築したが自分達の思っていた内容と食い違っている。とか、建設会社からの説明が良く解らない。又、建物自体にトラブルが生じ対応が解らないなど、建築に関する疑問等を一度お気軽にご相談ください。

### 株式会社 大洋建設

佐賀市本庄町大字本庄253-12  
 AM8:00~PM5:00  
 休/日曜日・祝日  
 E-mail: honsha@taiyo-k.ne.jp

☎0952-24-8251



一級建築士・1級建築施工管理技士  
 竹下 耕二